

故郷を愛し、故郷に学び、故郷をつくる生徒の育成

永平寺町 松岡中学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	回
地域及び家庭への学校公開	5回 6日

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	16人
授業ボランティア (含: 低ボラ)	人
登下校支援ボランティア	人
その他 ()	

(3) 特色ある活動

テーマ「ふるさとと教育 (体力の向上と共に)」

『ふるさと』教育推進活動

①学校行事「松岡発見伝ウォークラリー大会」(5月2日)

②生徒集会「歌留多大会」(12月22日)

①②は、松岡町商工会が2004年に作成した『まつおか発見伝』カルタをもとに企画実践している活動である。

①②のねらいと活動内容は次のとおりである。

①ねらい

- ・ウォークラリー大会を通して、体力の向上と健康の保持増進の理解を深める。
- ・グループ活動を通して、相互の信頼や連帯感を深め、安全な行動や規律ある行動を体得する。
- ・『まつおか発見伝』カルタによる町内の名所・旧跡を知り、実際に回って実物に接することにより、ふるさと松岡への関心を深め、ふるさとを愛する心を育む。

〈活動内容〉

- ・チェックポイントを13カ所設定し、距離によって5段階に難易度がつけられている。チェックポイントでは、担当教諭からユニークな通過問題が出題される。

[野球の素振り15回ずつ・大縄跳び10回・リフティング50回・10マス計算・早口言葉など]

- ・1学級6グループ編成。決められた時間内で獲得できた6グループの得点合計により、11学級対抗で得点を競い、学年と総合の部のそれぞれ1位を表彰する。
- ・全てのチェックポイントクリアはボーナスポイントあり。マナーやルール違反は減点。



②ねらい

- ・『まつおか発見伝』カルタを使用し、町内の民話・旧跡・特産品・自然などを知り、郷土のすばらしさについて再発見することで、地域活性化につなげる。学級の団結と親睦を図る。

〈活動内容〉

- ・1学級4チーム編成。読み手(執行部)に合わせて、5対5で対戦し、「を」「ん」をのぞく44枚のカルタをとりあい競う。試合時間は10分間で、途中に選手交代。クラスの獲得総数で勝敗を決め、各学年ごとに1位を表彰。



成果と課題

試行錯誤を繰り返し、今年で8回目の実施となる。地域・学校協議会の方からは、生徒が元気よく町内を駆け回る姿が恒例となり、地域の良さを活かして充実した活動になっていると好評である。歌留多大会も寒い時期の実施であるが、どのグループからも威勢よく札を取りあう声や姿が伺える。ふるさとにふれる貴重な体験の場として、今後も継続して取り組んでいきたい。